

「旅くるま」の製作

2013-01-10

企画制作：HMCC 永戸@横浜

開発コンセプト

- 1) 滞在型より走り屋型を目指す
- 2) 道路状況を選ばない軽快な車
- 3) 豊富な収納と豊富な空間のある車
- 4) 装置・設備が効率的に多様化する事
- 5) 必要最低限は全て整っている事
- 6) 引戸式の開閉で利便性を追求する事
- 7) 贅沢な豪華さよりも質素な実用性のある車



主要諸元

ベース車両：レジアスエース200系（2009年式）
スーパーロング/ワイド ハイルーフ ガソリン2700CC フルタイム4WD
シフト・駆動方式：4AT・FR
車両寸法：5,480L×1,880W×2,510H 荷室寸法：3,540L×1,730W×1,635H
エンジン：直4DOHC・2,693CC
エアリフト：装備
定員：乗車定員4名、就寝定員2名

主要装備

キッチン

温水・清水混合水洗
ガスコンロ：カセットコンロ
冷蔵庫：1ウェイ48ℓ（エンゲル）
電子レンジ：装備

ウォッシュルーム

混合水洗付洗面（シャワー付き）
温水おしり洗浄システム
ポータブル水洗トイレ（23ℓ）
大容量ステンレス清水タンク（78ℓ）
大容量ステンレスグレータンク（56ℓ）
ラジエーター熱交換式温水ポイラー（22ℓ）

エレクトリック

ライティング
バッテリーチャージャー&コンバーターシステム
サブバッテリー 120A×2
1.5kw+0.3kwの正弦波インバーターシステム
DC12V/AC100Vコンセント

ヒーティング

ベバストヒーターシステム（ガソリン）

オーディオ関係

BS内蔵液晶テレビ
自動追尾BSアンテナ
バックアイ付カーナビシステム
ETCシステム

その他

ソーラーパネル 70W×2
サイドオーニング 3.5m
ルーフベント（カバー付）
スライドドア・リアゲート防虫ネット
ガイナ（断熱塗料）使用

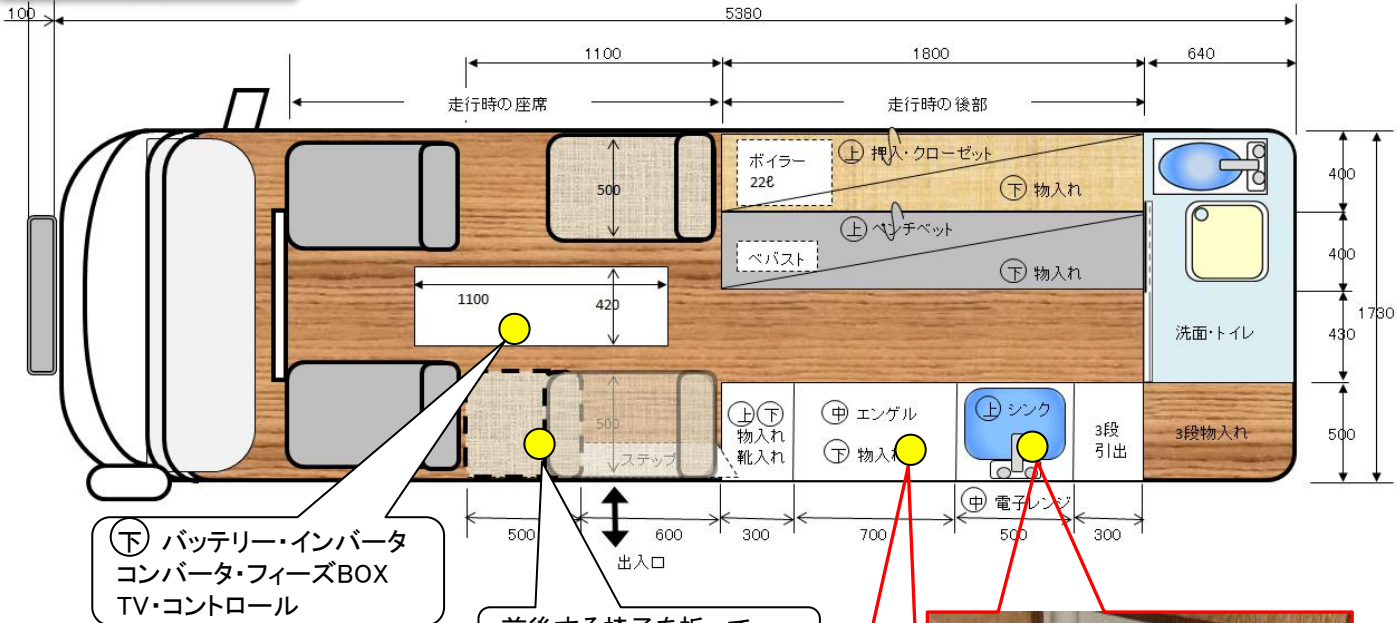
8ナンバー登録

1ナンバーから8ナンバーへの変更は我々アマチュアの場合、1度で取るのではなく数回のおつもりで受けると良いと思います。1度目でダメなところを指摘してもらい、メモをもらいます。2度目でその場所を直して行きましょう。実際の扱いは、細部が各陸運事務所によって異なるようなので、事前に凶面を持って相談するのがよいと思います。

キャンピングカーとは、一般的に、寝泊りできる設備を備えた車の「日本での呼称」であり、モーターホームとは旅行や長期滞在など、長期にわたり住宅と同じように快適な生活を過ごすことができる車両の事で、永戸氏が作成した車はキャンピングカーとモーターホームの中間的存在「旅くるま」と考えます。

「旅くるま」の製作

床上部_走行時

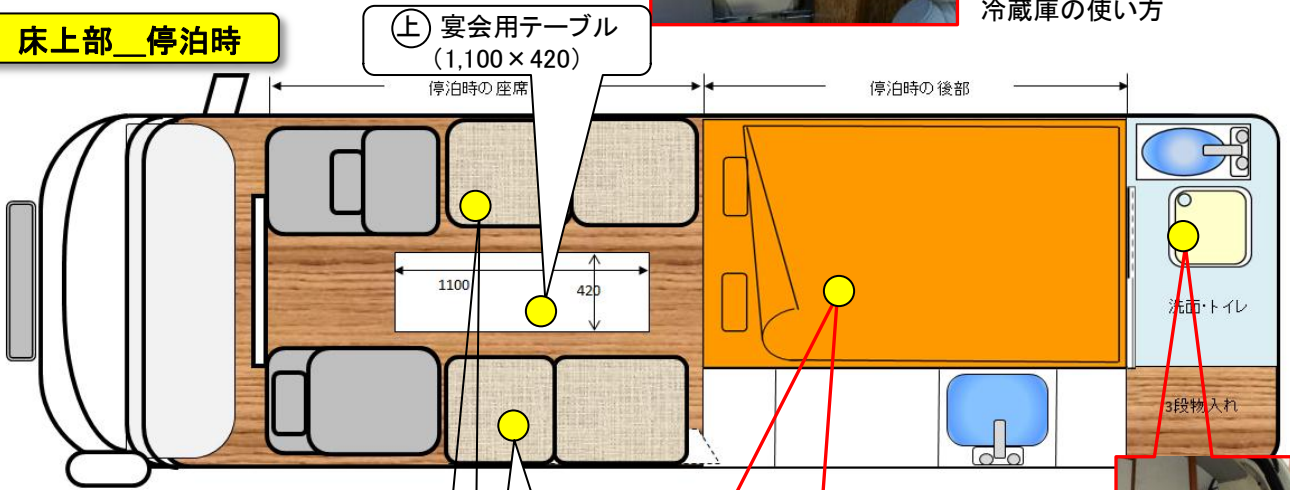


前後する椅子を折って
ステップ前出入口・通路に



冷蔵庫の使い方

床上部_停泊時



宴会時
4人掛けに変身



セミダブルベット
(1800 × 1230)

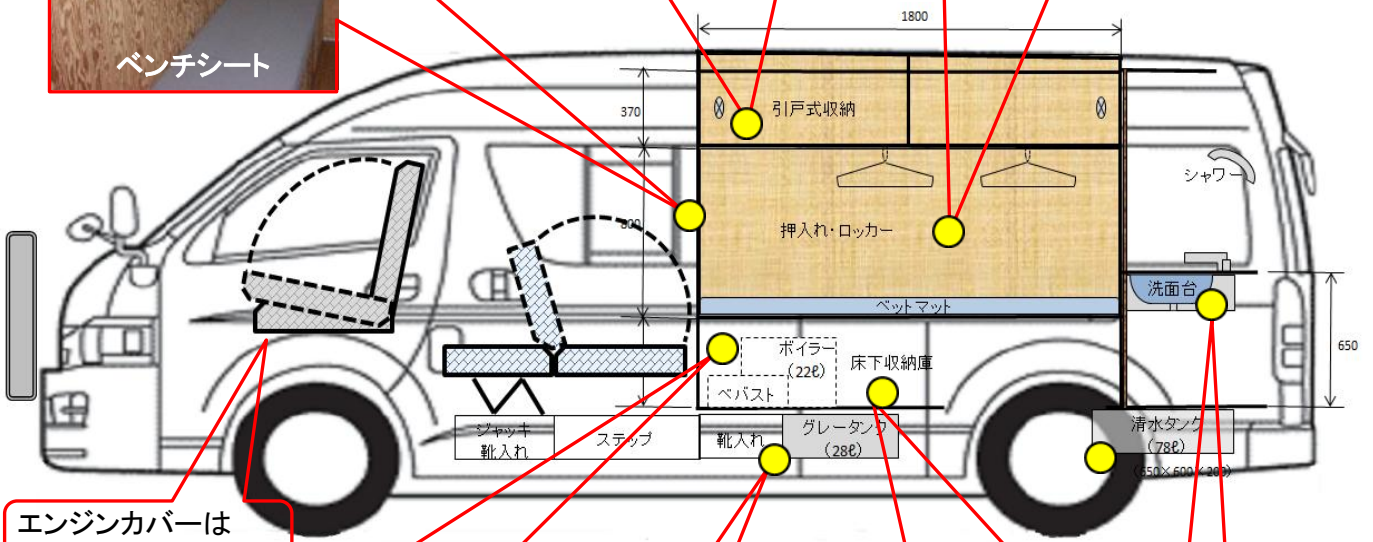


洗面・トイレ

就寝時リビングは、宴会モードの
ままだでダブルベットの展開可能
又、夜中のトイレ使用も可能です

「旅くるま」の製作

運転席側 側面

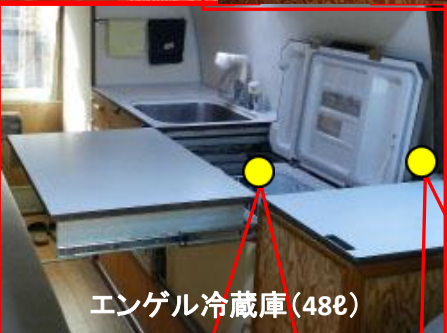
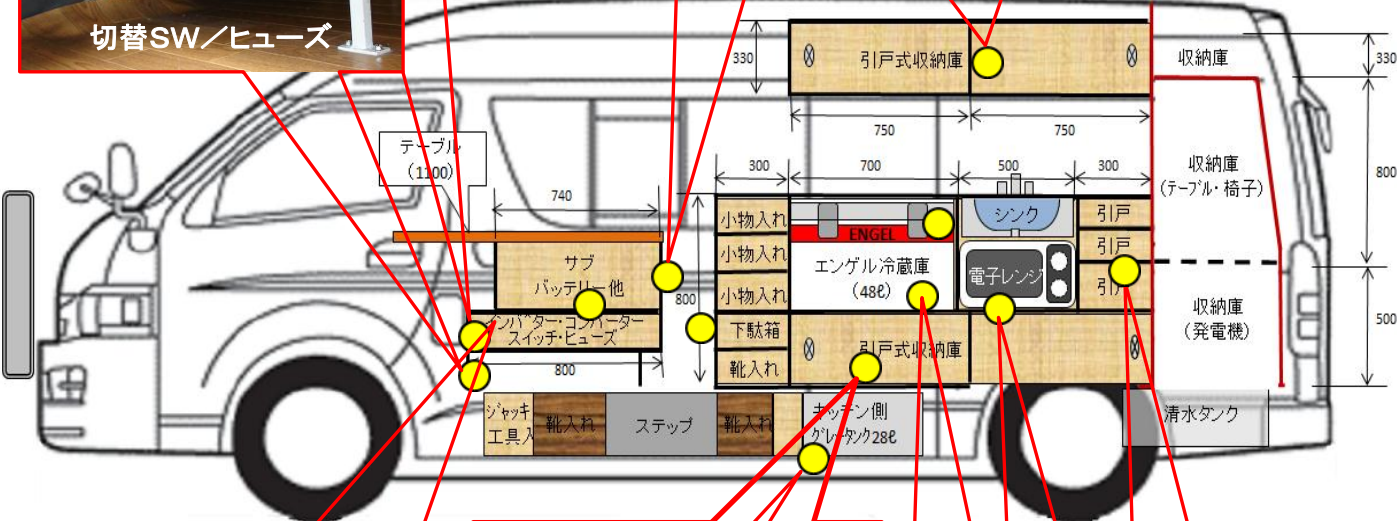
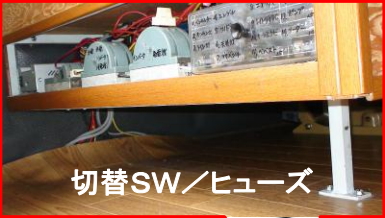


エンジンカバーは
テーブルを上げて開く



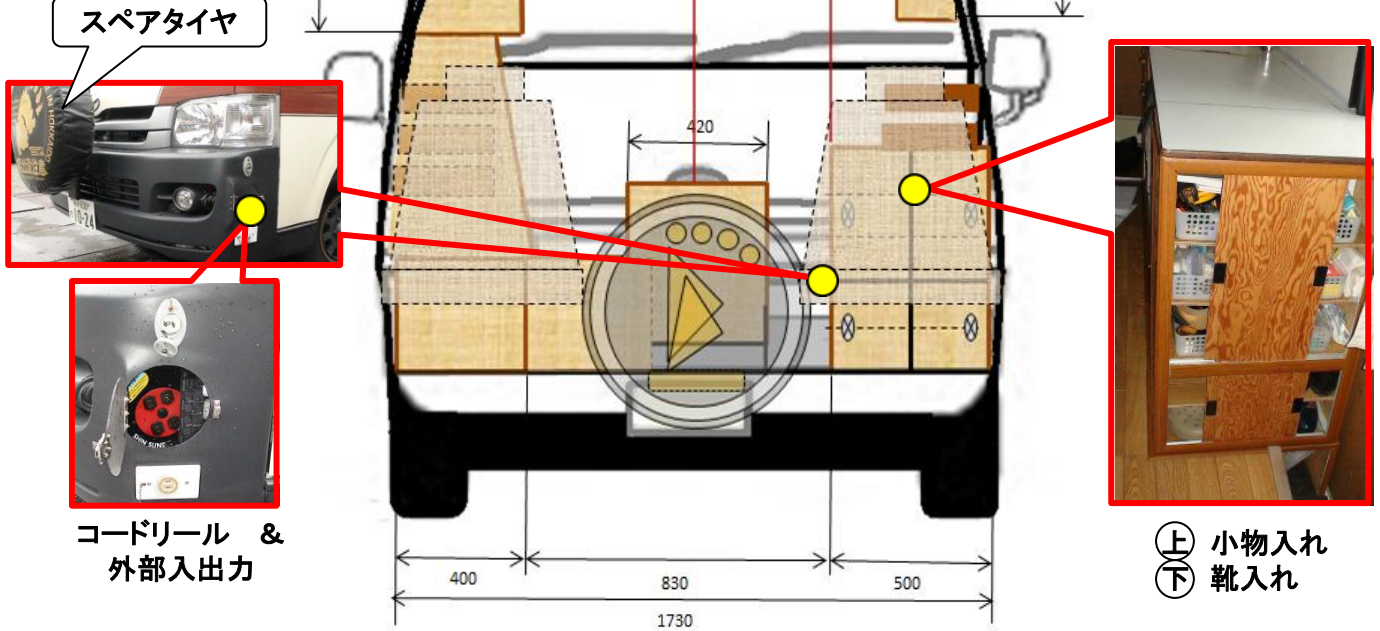
「旅くるま」の製作

助手席側 側面



「旅くるま」の製作

車両_前部



車両_後部

